

【第3日目12月3日(木)】

3T17 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)

9:00-11:30

タンパク質 I

オーガナイザー：高木 淳一(大阪大学)
松村 浩由(立命館大学)

3T17-01 (3P0312)

[9:00]

透過電顕と走査電顕による膜たんぱく質・細胞・組織の親水環境での観察

佐藤 主税, 海老原 達彦, マミテリ ナシルハジ, 佐藤 真理, 川田 正晃 (産総研)

3T17-02 (3P0313)

[9:10]

フォトンファクトリー-タンパク質結晶構造解析ビームラインにおける新しい測定技術

山田 悠介¹, 松垣 直宏¹, 平木 雅彦², 千田 俊哉¹ (¹高エネ機構・物構研・構造生物, ²高エネ機構・共通・機械工学センター)

3T17-03 (3P0314)

[9:20]

X線自由電子レーザーを用いた脱空力ビ由来NO還元酵素基質結合型の無損傷結晶構造解析

西田 拓真^{1,2}, 當倉 武彦², 杉本 宏², 木村 哲就², 平田 邦生^{2,3}, 上野 剛², 吾郷 日出夫², 山本 貴雅², 城 宜嗣^{1,2}, 久保 稔^{2,3} (¹兵庫県立大・院生命理, ²理研・SPRING-8, ³JST・さきかけ)

3T17-04 (3P0315)

[9:30]

ヒトリソーム性シアリダーゼ(NEU1)の細胞内結晶化と構造解析に向けて

小祝 孝太郎¹, 東 哲也², 山田 悠介¹, 平木 雅彦³, 月本 準², 加藤 龍一¹, 千田 俊哉¹, Leonard M. G. Chavas⁴, 伊藤 孝司², 湯本 史明¹ (¹高エネ研・物構研・PF・構造生物, ²徳島大・院医歯薬・創薬生命, ³高エネ研・共通基盤・機械工学, ⁴SOLEIL)

3T17-05 (3P0316)

[9:40]

嫌気条件下で結晶化の成功率を高める手法

千田 美紀, 千田 俊哉 (構造生物・物構研・高エネ研)

3T17-06 (3P0317)

[9:50]

植物と共生根粒菌Mimosine分解酵素の立体構造類似性

鬼塚 まなみ¹, 澤田 玲良¹, Michael Honda², Qing X. Li², Ho Leung Ng², 木村 誠¹, Dulal Borthakur², 角田 佳充¹ (¹九大院・農, ²ハワイ大)

3T17-07 (3P0318)

[10:00]

ヒトUDP-ガラクトース-4-エピメラーゼ遺伝子にみつかる疾患関連変異とタンパク質構造機能変化との関係

伏見 麻由¹, Steven Hayward², 由良 敬^{1,3,4} (¹お茶大・院ライフサイエンス・生命科学, ²イーストアングリア大・計算科学, ³お茶大・生命情報学セ, ⁴国立遺伝学研究所)

3T17-08 (3P0319)

[10:10]

3.8 MDaの超巨大酸素運搬タンパク質ヘモシアニン会合体形成における結合糖鎖の役割

加藤 早苗¹, Md Rafiqul Islam Khan^{1,2}, 吉岡 武也³, 清水 健志³, 岸村 栄毅⁴, 田中 良和⁵ (¹旭川医大・生化学, ²ラჯジヤヒ大・薬, ³北海道立工業技術センター, ⁴北大院・水産科学, ⁵北大院・先端生命)

3T17-09 (3P0320)

[10:20]

グリコソーム形成因子Trypanosoma brucei Pex5pとPex14pの相互作用の解析

渡邊 雄一¹, 川口 甲介¹, 奥山 尚輝¹, 守田 雅志¹, 菅原 佑里², 帯田 孝之², 水口 峰之², 今中 常雄¹ (¹富山大院・薬・分子細胞機能学, ²富山大院・薬・構造生物学)

3T17-10 (3P0321)

[10:30]

Trypanosoma bruceiの酢酸および脂質代謝における鍵酵素Acetyl-CoA synthetaseのX線結晶構造解析

鈴木 重雄¹, 稲岡 健ダニエル¹, Emmanuel O. Balogun¹, Adriane Pauluk², Josmar R. Rocha², 志波 智生³, 原田 繁春³, Frederic Bringaud⁴, 北 潔¹ (¹東大・院医・生物医化学, ²Inst. of Chem. of Sao Carlos, Univ. of Sao Paulo, ³京都工芸繊維大・工・応用生物学, ⁴Cent. of Reson. Magnet. of Sys. Biol. Univ. of Bordeaux Segalen)

3T17-11 (3P0322)

[10:40]

NMRによる実時間酵素活性アッセイにより抗ウイルス因子APOBEC3Gの脱アミノ化機構を明らかにする

神庭 圭佑^{1,2}, 永田 崇^{1,2}, 片平 正人^{1,2} (¹京大・エネルギー理工学研究所, ²京大・院エネルギー科学)

3T17-12 (3P0323)

[10:50]
物理化学的手法を用いた大腸菌DNA複製再開始因子PriB・DnaTの相互作用解析

 藤山 紗希¹, 阿部 義人¹, 片山 勉², 植田 正¹ (¹九大・院薬・蛋白質創薬, ²九大・院薬・分子生物)

3T17-13 (3P0324)

[11:00]
トロポニンのリン酸化調節とトロポミオシンの細いフィラメント上結合位置の構造基盤：スピナラベル双極子ESR距離計測

 植田 啓介^{1,2}, 辻元 由起¹, 山下 宏明¹, Chenchao Zhao¹, 坂井 晃一¹, 植木 正二⁵, 三木 正雄⁴, 荒田 敏昭^{1,2} (¹阪大・院理・生物科学, ²先端強磁場科学セ, ³理研横浜, ⁴福井大, ⁵徳島文理大)

3T17-14 (3P0325)

[11:10]
MAPキナーゼp38のストレスシグナル伝達機構の構造基盤の解明

 徳永 裕二¹, 竹内 恒², 高橋 栄夫³, 嶋田 一夫⁴ (¹バイオ産業情報化コンソ, ²産総研・創薬分子プロファイリング研究セ, ³横浜市大・生命医科学, ⁴東大・院薬)

3T17-15 (3P0326)

[11:20]
ヒト由来Keap1と低分子化合物の複合体の結晶構造および分子動力学シミュレーションによる構造評価

 佐藤 幹也^{1,2}, 佐分 元^{1,2}, 田中 智之¹, 松浦 祥梧¹, 内藤 久志¹, 下崗 利恵子², 山本 尚義², 井上 秀樹², 中村 紀子², 吉澤 良隆², 青木 拓実², 谷村 隆次², 国島 直樹¹ (理研・放射光科学総合研究センター, ²東レ株式会社・医薬研)

3T18 第18会場(神戸国際会議場 4F 402)

9:00-11:30
疾患生物学 II

 オーガナイザー：中山 寛尚(愛媛大学)
 奥村 文彦(名古屋大学)

3T18-01 (3P1033)

[9:00]
Recurrent transcriptome alterations across multiple cancer types

 Bogumil Kaczkowski¹, Yuji Tanaka^{1,3}, Hideya Kawaji^{1,2,3}, Albin Sandelin⁴, Robin Andersson⁴, Masayoshi Itoh², Timo Lassmann^{1,5}, the FANTOM5 consortium¹, Yoshihide Hayashizaki², Piero Carninci¹, Alistair R.R. Forrest⁶ (¹RIKEN Center for Life Science Technologies, Division of Genomic Technologies, ²RIKEN Preventive Medicine & Diagnosis Innovation Program, ³RIKEN Advanced Center for Computing and Communication, Preventive Medicine and Applied Genomics unit, ⁴The Bioinformatics Centre, Department of Biology and Biotech Research and Innovation Centre (BRIC), University of Copenhagen, ⁵Telethon Kids Institute, the University of Western Australia, ⁶Harry Perkins Institute of Medical Research, QEII Medical Centre and Centre for Medical Research, the University of Western Australia)

3T18-02 (3P1034)

[9:10]
miR-19bは、メラノーマにおいてPITX1を阻害してhTERT発現を制御する

 大平 崇人¹, 砂村 直洋¹, 押村 光雄², 岡田 太^{2,3}, 尾崎 充彦³, 久郷 裕之^{1,2} (¹鳥大・院医・遺工, ²鳥大・染色体工セ, ³鳥大・医・生命・病態生化)

3T18-03 (3P1035)

[9:20]
セマフォリン3FによるmTORシグナル阻害効果の解析と応用

 中山 寛尚^{1,2,3}, Sarah Bruneau³, Nora Kochupurakkal³, Silvia Coma³, David M. Briscoe³, Michael Klagsbrun³, 東山 繁樹^{1,2} (¹愛媛大・プロテオ・細胞増殖, ²愛媛大院・生化学分子遺伝, ³ボストン小児病院)

3T18-04 (3P1036)

[9:30]
ヒストン脱メチル化酵素LSD1による前白血病幹細胞形成

 和田 妙子¹, 小山 大輔¹, 菊池 次郎¹, 本田 浩章², 古川 雄祐¹ (¹自治医大・分子病態治療研究センター・幹細胞制御研究部, ²広大・原医研・疾患モデル解析研究分野)

3T18-05 (3P1037)

[9:40]
pVHL依存的なFOBとHIF α の分解はそれぞれ独立してVHL病を制御している

 奥村 文彦¹, 植松 桂司¹, Stuart D. Byrne¹, 平野 みえ¹, 奥村(城尾) 晶子¹, 錦見 昭彦², 執印 太郎², 福井 宣規², 中務 邦雄², 嘉村 巧¹ (¹名大・院理・分子修飾, ²九大・生医研・免疫遺伝学, ³高知大・医・泌尿器科)

3T18-06 (3P1038) [9:50]

RNF126はミトコンドリアへの代謝フラックスの制御を介してがん細胞の足場非依存的な増殖を補助する

坂本 毅治^{1,2}, 芳野 聖子^{1,2}, 原 敏朗², 中岡 寛樹¹, 金森 茜¹, 村上 善則¹, 清水 元治^{1,3} (¹東大・医科研・人癌病遺伝子, ²東大・医科研・腫瘍細胞社会学, ³金沢大・医薬保健研究域・医学系)

3T18-07 (3P1039) [10:00]

スキルス胃癌の代謝を調節するmicroRNAを新規標的とした抗腫膜転移療法

武井 佳史^{1,2}, 鈴木 亜希子¹, 三原 圭一郎³, 柳原 五吉¹ (¹名大・院医・神経疾患腫瘍分子医学研究センター・疾患モデル解析学, ²名大・院医・生物化学・分子生物学, ³広島大学 原爆放射線医科学研究所・血液腫瘍内科, ⁴国立がん研究セ・早期探索臨床研究センター)

3T18-08 (3P1040) [10:10]

正常造血機構および造血腫瘍発症におけるヒストンH3K27脱メチル化酵素UTXの機能解析

世良 康如¹, 上田 健¹, 中田 雄一郎¹, 池田 健一郎¹, 山崎 憲政¹, 小田 秀明², 本田 善一郎³, 本田 浩章¹ (¹広大・原医研・疾患モデル解析分野, ²東京女子医科大・院医・病理学分野, ³お茶の水女子大・生活環境教育研究センター・院人間文化創成科学)

3T18-09 (3P1041) [10:20]

膵臓がんの抑制と悪性化に関わる miR-486 の機能

福永 早央里, 山本 佑樹, 木根原 匡希, 村岡 賢, 嶋本 顕, 田原 栄俊 (広大・院医歯薬保健・細胞分子生物学)

3T18-10 (3P1042) [10:30]

HUMAN ES-BASED MODELING OF PEDIATRIC GLIOBLASTOMA BY HISTONE MUTATIONS

Kosuke Funato¹, Tamara Major¹, Peter W. Lewis², David Allis³, Viviane Tabar¹ (¹MSKCC, ²Univ. of Wisconsin-Madison, ³Rockefeller Univ.)

3T18-11 (3P1043) [10:40]

肺腺がんにおいてmiR-26はHMGA1発現と負の相関関係を持ち、HMGA1を標的として癌の進行を制御する

関本 登, 菅野 純夫 (東大・新領域・メディカル情報生命)

3T18-12 (3P1044) [10:50]

新規アミノ酸輸送体阻害薬による抗腫瘍効果の検討

兼田(中島) 加珠子¹, 野崎 泰俊², 疋田 隼人², Pornparn Kongpracha¹, Ling Wei¹, 大垣 隆一¹, 永森 収志¹, 竹原 徹郎², 金井 好克¹ (¹阪大・院医・生体システム薬理, ²阪大・院医・消化器内科学)

3T18-13 (3P1045) [11:00]

RNA結合蛋白質SSPを介した新規食道癌進展機構

増田 清士, 濱田 隼一, 藤田 悠司, 庄田 勝俊, 井本 逸勢 (徳大・院医歯薬学・人類遺伝学分野)

3T18-14 (3P1046) [11:10]

定量的発光イメージングによって明らかにする 骨髄微小環境による骨転移制御メカニズム

口丸 高弘, 片岡 直也, 磯崎 達大, 門之園 哲哉, 近藤 科江 (東京工業大学大学院)

3T18-15 (3P1047) [11:20]

Epigenetic and gene expression analysis of the crucial early events for neuroblastoma tumorigenesis in MYCN-Tg mice

Shoma Tsubota¹, Satoshi Kishida¹, Miki Ohira^{2,3}, Satoshi Yamashita⁴, Toshikazu Ushijima⁴, Kenji Kadomatsu¹ (¹Dept. of Mol. Biol., Nagoya Univ. Grad. Sch. of Med., ²Div. of Cancer Genomics, Chiba Cancer Ctr. Res. Inst., ³Res. Inst. of Clin. Oncol., Saitama Cancer Ctr., ⁴Div. of Epigenomics, Natl. Cancer Ctr. Res. Inst.)

3T特 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) 9:00-11:30

疾患生物学III

オーガナイザー：徳永 研三(国立感染症研究所)

有田 誠(理化学研究所)

3T特-01 (3P1125) [9:00]

TNF α 誘導性SIRSにおける急性炎症制御因子としてのケルヒリピータンパク質KLHDC10の新規機能

山口 奈美子¹, 関根 悠介², 関根 史織¹, 一條 秀憲¹ (¹東大・院薬・細胞情報, ²ケンブリッジ大・NIHRケンブリッジバイオメディカルリサーチセンター・メタボリックリサーチ)

3T特-02 (3P1126)	[9:10]
T細胞活性化におけるSTAP-1及びSTAP-2の役割	
齋藤 浩大 ¹ , 今 重之 ¹ , 小澤 清貴 ¹ , 伊原 建 ¹ , 関根 勇一 ¹ , 室本 竜太 ¹ , 鍛代 悠一 ¹ , 吉村 昭彦 ² , 織谷 健司 ³ , 松田 正 ¹ (¹ 北大院・薬・衛生化学, ² 慶應・医・微生物免疫, ³ 阪大・院医・血液・腫瘍内科学)	
3T特-03 (3P1127)	[9:20]
滑膜細胞におけるA to I microRNA editingによる機能調節の解明	
田中 陽子 ^{1,2} , 高田 修治 ^{3,4} , 飯笹 久 ⁵ , Hatzigeorgiou Artemis ⁶ , 宮澤 慎一 ⁷ , 古松 毅之 ⁷ , 西田 圭一郎 ⁷ , 浅原 弘嗣 ^{1,3} (¹ 医科歯科大・医歯学総合・シス医, ² JSPS Research Fellow, ³ JST・CREST, ⁴ 成育セ・シス医, ⁵ 鳥根大・微生物学, ⁶ DIANA-Lab, BSRC Alexander Fleming, ⁷ 岡大・医歯薬学・人体構成)	
3T特-04 (3P1128)	[9:30]
分泌型ST2はアトピー性皮膚炎における皮膚炎症を軽減する	
早川 盛禎, 早川 裕子, 大森 司, 富永 眞一 (自治医大・医・生化学)	
3T特-05 (3P1129)	[9:40]
アレルギー出生コホートによる、母乳中DAMPs分子の同定	
菅野 雅元 ¹ , Weng-Sheng Kong ¹ , 津山 尚宏 ^{3,4} , 郭 芸 ¹ , 下条 直樹 ² , 井上 洋子 ¹ (¹ 広島大・院医歯薬保・免疫学, ² 千葉大・院医学研究院・小児病態学, ³ 福島県立医大・医・放射線生命科学, ⁴ 理研・生命システム研究センター)	
3T特-06 (3P1152)	[9:50]
エボラウィルス糖蛋白質(GP)遺伝子の分子進化解析	
上田 真保子 ¹ , 泉 泰輔 ² , 佐藤 佳 ² , 中川 草 ^{1,3} (¹ 東海大・マイクロナノ, ² 京大・ウイルス研, ³ 東海大・医・分子生命)	
3T特-07 (3P1153)	[10:00]
Acetylation of influenza virus nucleoprotein during viral replication	
Dai Hatakeyama ¹ , Masaki Shoji ¹ , Rina Yoh ¹ , Naho Ohmi ¹ , Seiya Yamayoshi ² , Shiori Takenaka ¹ , Yumie Arakaki ¹ , Aki Masuda ¹ , Tsugunori Komatsu ¹ , Masahiro Nakano ² , Takeshi Noda ² , Yoshihiro Kawaoka ² , Takashi Kuzuhara ¹ (¹ Fac. Pharmaceutical Sci., Tokushima Bunri Univ., ² Inst. Med. Sci., Univ. Tokyo)	
3T特-08 (3P1154)	[10:10]
H7N9トリインフルエンザウィルスの持つN9型NAの性状解析	
紅林 佑希 ¹ , 高橋 忠伸 ¹ , 田中 大夢 ¹ , 田本 千尋 ¹ , 河岡 義裕 ² , 鈴木 隆 ¹ (¹ 静岡県大・院薬・生化学, ² 東大・医科研)	
3T特-09 (3P1155)	[10:20]
レクチンマイクロアレイを用いたB型肝炎ウイルス感染由来のウイルス粒子糖鎖プロファイリング	
我妻 孝則 ¹ , 久野 敦 ¹ , 齋藤 こずえ ¹ , 安形 清彦 ¹ , 田尻 和人 ² , 高橋 順子 ³ , 近藤 美幸 ¹ , 是永 匡紹 ¹ , 溝上 雅史 ¹ , 成松 久 ¹ (産総研・創薬基盤, ² 富山大病院・3内, ³ 日本赤十字社近畿ブロック血液センター, ⁴ 国立国際医療研究センター・肝免研)	
3T特-10 (3P1156)	[10:30]
ショウジョウバエ培養細胞を用いた細胞内共生細菌Wolbachiaによる宿主ウイルス抵抗性付与機構の解析	
神 啓佑, 倉石 貴透, 倉田 祥一郎 (東北大学・薬・生命機能解析学分野)	
3T特-11 (3P1157)	[10:40]
宿主プロテアーゼSKI-1/S1Pを標的としたナイロウィルスの抗ウイルス戦略	
黒崎 陽平, 坂部 沙織, 浦田 秀造, 安田 二郎 (長崎大・熱研・新興感染)	
3T特-12 (3P1158)	[10:50]
Phospholipid Scramblase 1はEBウイルスBZLF1と相互作用しその機能を抑制する	
草野 秀一, 池田 正徳 (鹿児島大・難ウ研・分子ウイルス)	
3T特-13 (3P1159)	[11:00]
DNAウイルス感染により誘導されるアポトーシスのメカニズム解析	
石澤 勇輝, 麻生 高裕, 石川 裕規, 倉石 貴透, 倉田 祥一郎 (東北大・院薬・生命機能解析学)	
3T特-14 (3P1160)	[11:10]
アデノウイルス感染に対する防御機構としてのDicerの役割	
町谷 充洋 ¹ , 櫻井 文教 ¹ , 若林 圭作 ¹ , 立花 雅史 ¹ , 水口 裕之 ^{1,2,3,4} (¹ 阪大・院薬, ² 医薬健康研, ³ 阪大・MEIセンター, ⁴ 阪大・院医)	

3T特-15 (3P1161)

[11:20]

Novel antiviral factor MARCH8 restricts HIV-1 infection by reducing virion incorporation of envelope glycoproteins

Takuya Tada¹, Yanzhao Zhang^{1,3}, Takayoshi Koyama¹, Minoru Tobiume¹, Yasuko Tsunetsugu-Yokota², Shoji Yamaoka³, Hideaki Fujita⁴, **Kenzo Tokunaga¹** (¹Dept. of Pathology, Natl. Inst. of Infectious Diseases, ²Dept. of Immunology, Natl. Inst. of Infectious Diseases, ³Dept. of Molecular Virology, Tokyo Med. Dent. Univ., ⁴Fac. of Pharmaceutical Sci., Nagasaki Intl. Univ.)

3T21 第21会場(神戸国際会議場 5F 504+505会議室)

9:00-11:30

細胞応答 III

オーガナイザー：向井 秀仁(長浜バイオ大学)
菅谷 純子(静岡県立大学)

3T21-01 (3P0154)

[9:00]

魚類新規インターフェロン、IFN γ rel 1の作用機序の解明

柴崎 康宏, 松浦 雄太, 藪 健史, 中西 照幸 (日大・生物資源科学)

3T21-02 (3P0155)

[9:10]

新規好中球活性化ペプチド、mitocryptide-3に対する受容体の同定

丸谷 飛之, 中島 健太, 堤 光己, 服部 竜弥, 西野 弘大, 清水 稔弘, 木曾 良明, 向井 秀仁 (長浜バイオ大・院バイオサイエンス・ペプチド科学)

3T21-03 (3P0156)

[9:20]

核輸送因子インポーティン α 1の細胞膜局在はFGFシグナルを増強し細胞増殖を亢進させる

山田 幸司¹, 宮本 洋一¹, 辻井 彰^{1,2}, 盛山 哲嗣¹, 生野 雄大^{1,2}, 世良田 聡³, 仲 哲治³, 米田 悦啓⁴, 岡 正啓¹ (¹基盤研・核輸送, ²阪大, ³基盤研・免疫シグナル, ⁴基盤研)

3T21-04 (3P0157)

[9:30]

オレキシン受容体のアミノ酸残基2.65及び3.33はオレキシンの認識に関与している

須賀 比奈子^{1,2}, 柳沢 正史¹ (¹筑大・分子コア, ²京産大・総合生命科学)

3T21-05 (3P0158)

[9:40]

プロエンケファリン前駆体からプロセッシングされる全オピオイドペプチドの受容体サブタイプ特異性

元松 雄大^{1,2}, 西村 裕一^{1,2}, 松本 結香^{1,2}, 蔵満 由美^{1,2}, 稲嶺 翔吾^{1,2}, 劉 曉輝^{1,2}, 松島 綾美^{1,2}, 下東 康幸^{1,2} (¹九大院理・化学, ²リスクサイエンス研教拠点)

3T21-06 (3P0159)

[9:50]

EphA2のリガンド非依存的シグナルによるグリオプラストーム細胞の増殖制御

濱岡 裕穂¹, 根岸 学¹, 加藤 裕教¹ (¹京大・薬学研究科・神経機能制御学, ²京大・生命科学研究所・生体システム学)

3T21-07 (3P0160)

[10:00]

ペプチドホルモンEcrg4は抗グリオーマ免疫監視機構に関わる

森口 徹生¹, 金海 俊², 武田 修治³, 岩下 真三³, 北村 秀光², 小清水 右一³, 近藤 亨¹ (¹北大・遺制研・幹細胞, ²北大・遺制研・免疫機能, ³アスピオファーマ)

3T21-08 (3P0161)

[10:10]

脳虚血再灌流モデルマウスの脳傷害におけるプロトン感知性受容体TDAG8の役割

佐藤 幸市, 当房 文香, 当房 雅之, 茂木 千尋, 岡島 史和 (群馬大・生調研・シグナル伝達)

3T21-09 (3P0162)

[10:20]

脳梗塞時NMDA受容体により流入するCa²⁺による毒性物質アクロレインの産生

中村 瑞穂¹, 斎木 遼太郎^{1,2}, 植村 武史¹, 坂本 明彦³, 朴 恵林², 西村 和洋², 照井 祐介³, 戸井田 敏彦², 柏木 敬子³, 五十嵐 一衛^{1,2} (¹株)アミンファーマ研, ²千葉大・院薬, ³千葉科学大・薬)

3T21-10 (3P0163)

[10:30]

Wnt5aの極性分泌による上皮細胞の内腔形成制御機構

山本 英樹¹, 粟田 ちひろ², 高尾 敏文², 菊池 章¹ (¹大阪大院・医・分子病態生化学, ²大阪大・蛋白研・機能・発現プロテオミクス)

3T21-11 (3P0164) **[10:40]****Wnt5bの細胞外分泌機構とその生理機能の解析**

原田 武志, 山本 英樹, 菊池 章 (阪大・院医・分子病態生化学)

3T21-12 (3P0165) **[10:50]****キロシヨウジョウバエのニコチン性アセチルコリン受容体リガンド結合部位との相互作用を利用した酵母スリーハイブリッド法によるネオニコチノイド検出系の確立**

森 涼, 原島 小夜子, 川西 優喜, 八木 孝司 (大阪府立大・院理・生物科学)

3T21-13 (3P0166) **[11:00]****細胞外ATPの定量的蛍光イメージングを目指したバイオセンサーの開発**

西山 翠, 岩切 竜太, 垣塚 彰, 今村 博臣 (京大・院生命科学・高次生命科学)

3T21-14 (3P0167) **[11:10]****A draft network of ligand-receptor-mediated multicellular signalling in human**Jordan Ramilowski¹, Tatayana Goldberg^{2,3}, Jayson M Harshbarger¹, Edda Kloppmann^{3,4}, Marina Lizio¹, Venkata Satagopam⁵, Masayoshi Itoh^{1,6}, Hideya Kawaji^{1,6}, Piero Carninci¹, Burkhard Rost^{2,3,4}, Alistair Forrest^{1,7} (1RIKEN Center for Life Science Technologies (Division of Genomic Technologies), 2Informatics, Department of Bioinformatics and Computational Biology-i12, Technische Universitat Munchen, 3TUM Grad. Sch., Center of Doctoral Studies in Informatics and its Applications (CeDoSIA), 4New York Consortium on Membrane Protein Structure (NYCOMPS), New York Structural Biology, 5Luxembourg Centre for Systems Biomedicine, 6RIKEN Preventive Medicine and Diagnosis Innovation Program, 7Harry Perkins Institute of Medical Research, QEII Medical Centre and Centre for Medical Research, the University of Western Australia)**3T21-15** (3P0168) **[11:20]****Hyperpolarization-activated and cyclic nucleotide-gated channels in hippocampal neurons**

Anne Gunther, Nadine Gruteser, Arnd Baumann (ICS-4, Research Center Julich)

3T23 第23会場(神戸国際展示場 2F 2B会議室) **9:00-11:30****細胞の構造と機能 V**

オーガナイザー: 大橋 一正(東北大学)

鈴木 厚(横浜市立大学)

3T23-01 (3P0061) **[9:00]****Rho-GEF Soloによる細胞骨格の制御と力覚応答における機能**藤原 佑知子¹, 安彦 日和¹, 大橋 一正¹, 増子 寿弥¹, 近藤 洋志¹, 佐藤 正明², 水野 健作¹ (1東北大・院・生命, 2東北大・学際研)**3T23-02** (3P0062) **[9:10]****接着斑タンパク質ビネキシン α の両親媒性ヘリックスはピンキュリンの構造変化を引き起こすために必要である**日野 直也¹, 市川 尚文¹, 木村 泰久¹, 植田 和光^{1,2}, 木岡 紀幸¹ (1京大・院農・応用生命, 2京大・iCeMS)**3T23-03** (3P0063) **[9:20]****MDCK細胞のシスト形成における細胞間接着タンパク質の役割の検討**柳橋 遼¹, 藤原 美和子¹, 伊藤 大貴¹, 小畑 秀一², 鈴木 信太郎¹ (1関学・理工・生命, 2北里大・医療衛生学部・解剖組織学)**3T23-04** (3P0064) **[9:30]****原がん遺伝子AktによるE-cadherinを介した細胞間接着制御メカニズムの解明**

カン 洪月, 西川 沙織, 後藤 由季子, 樋口 麻衣子 (東大・院薬・分子生物)

3T23-05 (3P0065) **[9:40]****大腸がん細胞株の接着異常を回復させる細胞頂端部表層のミオシン凝縮**伊藤 祥子¹, 奥田 覚², 竹市 雅俊¹ (1理研・CDB・高次構造形成研究チーム, 2理研・CDB・立体組織形成研究チーム)**3T23-06** (3P0066) **[9:50]****平面内極性関連因子DAAM1は上皮細胞側面部でのアクチン繊維及びカドヘリンの制御を介し細胞層を安定化する**

西村 珠子, 竹市 雅俊 (理研・多細胞システム形成)

3T23-07 (3P0067)	[10:00]
アクチン重合制御因子Srv2/CAPとコフィリンによるクラスリン仲介型エンドサイトーシスの協調的制御機構	
堀込 知佳 ¹ , 岡田 明日香 ¹ , 益田 敦史 ¹ , 十島 純子 ^{1,2} , 十島 二郎 ¹ (¹ 東京理大・基礎工・生物工, ² 東京工科大・教養学環)	
3T23-08 (3P0068)	[10:10]
Jasplakinolideによる細胞の球状化は一次繊毛形成を誘導する	
永井 友朗, 高橋 健悟, 向山 祥帆, 水野 健作 (東北大・院・生命科学)	
3T23-09 (3P0069)	[10:20]
成熟破骨細胞のアクチンリング形成におけるCD302の機能とCCN2による制御	
青山 絵理子 ¹ , 星島 光博 ¹ , 服部 高子 ² , 久保田 聡 ^{1,2} , 滝川 正春 ¹ (¹ 岡大・院医歯薬・歯先端研セ, ² 岡大・院医歯薬・口腔生化学)	
3T23-10 (3P0070)	[10:30]
心筋サルコメア形成過程におけるformin蛋白質Fhod3の局在と機能	
藤本 智子 ¹ , 牛島 智基 ¹ , 神尾 明君 ¹ , 武谷 立 ² , 住本 英樹 ¹ (¹ 九大院・医・生化学, ² 官大・医・薬理学)	
3T23-11 (3P0071)	[10:40]
細胞性粘菌のアクチン液にともなう膜変形とBARドメインタンパクの局在	
中村 允 ¹ , 千田 優子 ¹ , 島田 奈央 ¹ , 澤井 哲 ^{1,2} (¹ 東大・院総合文化, ² JSTさきがけ)	
3T23-12 (3P0072)	[10:50]
がん細胞の遊走、浸潤におけるFKBP51タンパク質の機能について	
伊藤 駿 ¹ , 高岡 美帆 ¹ , 中西 啓 ¹ , 三木 義男 ^{1,2} (¹ 東京医科歯科大学・難研・分子遺伝, ² 癌研・研・遺伝子診断)	
3T23-13 (3P0073)	[11:00]
FILGAPによる細胞尾部でのRacの不活化は癌細胞の浸潤を促進する	
斉藤 康二, 太田 安隆 (北里大・理・生物科学・細胞生物)	
3T23-14 (3P0074)	[11:10]
EGF下流におけるERK-RSK経路を介したFILGAPのリン酸化は葉状仮足から膜プレブへの変換を促進することで細胞運動を制御する	
堤 弘次, 秋庭 想大, 太田 安隆 (北里大・理学部・生物科学)	
3T23-15 (3P0075)	[11:20]
異なる特異的リン酸化カスケードによる微小管脱重合蛋白質KIF2Aの制御機構	
小川 寛之, 廣川 信隆 (東大・院医・細胞生物学解剖学)	
3T25 第25会場(神戸国際展示場 3F 3B会議室)	9:00-11:30
ゲノムと遺伝情報 V	
オーガナイザー：塩見 春彦(慶應義塾大学) 鈴木 穰(東京大学)	
3T25-01 (3P0735)	[9:00]
piRNA増幅機構の分子生物学的理解を目的としたショウジョウバエ由来細胞株の樹立とその解析	
住吉 哲太郎 ¹ , 山本 暉 ² , 佐藤 薫 ¹ , 塩見 美喜子 ¹ (¹ 東大・院理・生物科学, ² 東大・理・生物化学)	
3T25-02 (3P0736)	[9:10]
リボソームサブユニット会合における翻訳開始因子IF5Bとリボソームストーク間相互作用の構造・機能基盤	
村上 僚 ^{1,2} , 伊東 孝祐 ¹ , Jacob Morris ² , Leiming Tang ² , 三好 智博 ³ , 浅野 桂 ² , 内海 利男 ¹ (¹ 新潟大・自然科学・生命科学, ² カンザス州立大・生物, ³ 新潟大・超域)	
3T25-03 (3P0737)	[9:20]
ジシストロウイルス PSIV 遺伝子間領域のRNA配列と終止コドンリードスルー	
鴨下 信彦 ¹ , 富永 真一 ¹ , 中島 信彦 ² (¹ 自治医科大学病態生化学, ² 農業生物資源研究所・昆虫微生物機能研究ユニット)	
3T25-04 (3P0738)	[9:30]
ポリオウイルスの細胞種特異的なIRES依存的翻訳の解析	
貞廣 暁利 ¹ , 深尾 亜喜良 ¹ , 滝沢 直己 ³ , 竹内 理 ¹ , 藤原 俊伸 ² (¹ 京大・ウイルス研・感染防御, ² 近大・院薬・生化学, ³ (公財)微生物化学研究会・微生物化学研究所)	

3T25-05 (3P0739) [9:40]
翻訳開始因子に依存したヒト由来再構成型翻訳系

重田 友明, 町田 幸大, 石井 陽子, 玉越 智也, 向田 芳純, 今高 寛晃 (兵庫県立大・院工・応用化学)

3T25-06 (3P0740) [9:50]
プロリン連続ペプチドの翻訳におけるEF-PのtRNA認識機構の解明

 加藤 敬行^{1,2}, Ingo Wohlgemuth³, 長野 正展¹, Marina V. Rodnina³, 菅 裕明¹ (¹東大・院理・化学, ²独立行政法人科学技術振興機構・さきがけ, ³マックス・プランク研究所)

3T25-07 (3P0741) [10:00]
シロイヌナズナ*CG51* mRNAの新生ペプチドによる翻訳アレストへのリボソーム出口トンネルの関与

 高松 世大¹, 大橋 悠文¹, 尾上 典之¹, 山下 由衣^{1,2}, 尾之内 均², 内藤 哲^{1,2} (¹北大・院生命, ²北大・院農)

3T25-08 (3P0742) [10:10]
Escort1による3'UTR依存的な翻訳制御

 矢野 雄暉¹, 千葉 朋希², 阿部 健太郎², 伊藤 義見², 藤原 俊伸³, 浅原 弘嗣^{2,4,5,6} (¹名古屋市立大学・薬学部, ²東京医科歯科大学, ³近畿大学・薬学部, ⁴国立成育医療研究センター, ⁵CREST/JST, ⁶The Scripps Research Institute)

3T25-09 (3P0743) [10:20]
Characterization of SRSF3-dependent alternative RNA splicing in cancer cells

 Masahiko Ajiro¹, Rong Jia¹, Jun Zhu², Zhi-Ming Zheng¹ (¹Tumor Virus RNA Biology Section, Gene Regulation and Chromosome Biology Laboratory, Center for Cancer Research, National Cancer Institute, National Institutes of Health, ²DNA Sequencing and Genomics Core, System Biology Center, National Heart, Lung, and Blood Institute, National Institutes of Health)

3T25-10 (3P0744) [10:30]
ショウジョウバエ由来Glorundタンパク質のRNA結合特異性に関する解析

 寺本 岳大¹, Joel V. Tamayo², Elizabeth R. Gavis², Traci M.T. Hall¹ (¹NIH/NIEHS, ESCBL, ²Princeton University, Dept. of Mol. Biol.)

3T25-11 (3P0745) [10:40]
**アーキア由来tRNAm²G10/m²G10メチル化酵素_{ar}Trm11のX線結晶構造
～tRNA修飾酵素の部位特異性を決定している共通基本原理の統一的理解～**

平田 章, 西山 聖示, 田村 俊浩, 山内 綾乃, 堀 弘幸 (愛媛大・院理工・物質生命)

3T25-12 (3P0746) [10:50]
核小体タンパク質NMLによるrRNAメチル化修飾は p53依存的な細胞増殖を制御する

 横山 航¹, 和久 剛², 仲島 由佳^{1,3}, 深水 昭吉^{1,3} (¹筑波大・生命環境科学・生物機能科学, ²同大・生命医科学, ³筑波大・生命領域学際研究センター)

3T25-13 (3P0747) [11:00]
S-アデノシルメチオニン合成酵素MAT2Aの発現は3'UTRアデニンメチル化が介するmRNA安定性により制御される

 島 弘季^{1,2}, 松本 光代¹, 武藤 哲彦^{1,2}, 熊谷 さやか^{1,2}, 五十嵐 和彦^{1,2} (¹東北大・院医, ²CREST JST)

3T25-14 (3P0748) [11:10]
白血病で見られるNup214融合遺伝子産物はXPO1を介した核外輸送を阻害してNF-κBシグナル経路を抑制する

 齋藤 祥子^{1,2}, Sadik Cigdem², 永田 恭介¹ (¹筑波大・医学医療系, ²筑波大・院・人間総合科学)

3T25-15 (3P0749) [11:20]
哺乳類mRNA核外輸送受容体補因子NXT遺伝子の多様化によるmRNA核外輸送ならびに遺伝子発現の制御

猪瀬 春子, 増田 誠司 (京都大学大学院 生命科学研究所)

3T17p 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)

14:00-16:30

タンパク質 II

オーガナイザー：西増 弘志(東京大学 / JSTさきがけ)
李 映昊(大阪大学)

3T17p-01 (3P0327)

[14:00]

オートファジー-始動複合体における高等生物に固有な因子Atg101の構造と機能
鈴木 浩典¹, 貝塚 剛志², 水島 昇², 野田 展生^{1,3} (¹微化研, ²東大・院医, ³CREST, JST)

3T17p-02 (3P0328)

[14:10]

Lectin-like transcript 1 (LLT1) C型レクチン様ドメインの結晶構造解析

喜多 俊介¹, 田所 高志¹, 松原 永季¹, 笠井 宣征¹, 玉置 貴晴¹, 岡部 由紀¹, 日下 裕規¹, 石山 夢美¹, 福原 秀雄¹, 上敷領 淳², Elena Krayukhina^{3,4}, 内山 進³, 尾瀬 農之¹, 黒木 喜美子¹, 前仲 勝実¹ (¹北海道大学薬学部, ²福山大学薬学部, ³大阪大学工学部, ⁴U Medico)

3T17p-03 (3P0329)

[14:20]

原核生物由来鉄排出輸送体FerroportinホモログのX線結晶構造解析

谷口 怜哉¹, 加藤 英明¹, Chandrika N Deshpande², Josep Font², 和田 美紀², 伊藤 耕一², 石谷 隆一郎¹, Mika Jormakka³, 瀧木 理¹ (¹東大・院理・生物科学, ²東大・新領域, ³シドニー大・医)

3T17p-04 (3P0330)

[14:30]

アミノ酸排出輸送体YddGのX線結晶構造解析

土屋 雄俊, 道喜 慎太郎, 武本 瑞貴, 西澤 宏宏, 石谷 隆一郎, 瀧木 理 (東大・院理・生物科学)

3T17p-05 (3P0331)

[14:40]

アミノ末端ドメインによるNMDA受容体の機能制御機構の解析

田嶋 南海, 古川 浩康 (Cold Spring Harbor Laboratory)

3T17p-06 (3P0332)

[14:50]

アディポネクチン受容体のX線結晶構造解析

田辺 弘明^{1,2,3,4}, 藤井 佳史^{1,4}, 岩部(岡田) 美紀⁵, 岩部 真人⁵, 中村 祥浩^{1,3,4}, 保坂 俊彰^{1,3}, 元山 かん奈¹, 池田 眞理子^{1,3}, 脇山 素明^{1,3}, 寺田 貴帆^{1,4}, 大沢 登^{1,3}, 羽藤 正勝^{1,3}, 小笠原 諭⁶, 日野 智也⁶, 村田 武士⁶, 岩田 想^{6,7}, 平田 邦生⁷, 河野 能顕⁷, 山本 雅貴⁷, 柴谷 友美^{1,3}, 白水 美香子^{1,3}, 山内 敏正⁵, 門脇 孝², 横山 茂之^{1,2,4} (¹理研 SSBC, ²東大・院理, ³理研 CLST, ⁴理研 構造生物学, ⁵東大・院医, ⁶京大・院医, ⁷理研 放射光)

3T17p-07 (3P0333)

[15:00]

小型CRISPR-Cas9の結晶構造

西増 弘志^{1,2}, 石谷 隆一郎¹, 瀧木 理¹ (¹東京大学, ²科学技術振興機構さきがけ)

3T17p-08 (3P0334)

[15:10]

高度好熱菌 *Thermus thermophilus* の Type III CRISPR-Cas システムを構成しているリボヌクレオタンパク質複合体の構造と機能

新海 暁男 (理化学研究所・横山構造生物学研究室)

3T17p-09 (3P0352)

[15:20]

蛋白質の競争的凝集機構の一般性

足立 誠幸¹, 宗 正智¹, Damien Hall², 後藤 祐晃¹ (¹阪大・蛋白研, ²Res. sch. of chem., Australian National Univ.)

3T17p-10 (3P0353)

[15:30]

蛋白質のミスフォールディング及び凝集形成の熱力学的研究

李 映昊¹, 池之上 達哉¹, 林 雨曦¹, 河田 康志², 後藤 祐晃¹ (¹阪大・蛋白研, ²鳥大・院工・化学生物応用)

3T17p-11 (3P0354)

[15:40]

ALS原因タンパク質SOD1の線維化と物性変化

藤原 範子¹, 我妻 美千留², 大場 矢登³, 吉原 大作¹, 古川 良明¹, 江口 裕伸¹, 崎山 晴彦¹, 井上 正志³, 鈴木 敬一郎¹ (¹兵庫医大・生化学, ²(株)アルバック 技術開発・バイオセンサー, ³阪大・院理・高分子科学, ⁴慶應・理工・化学)

3T17p-12 (3P0355)

[15:50]

新生鎖の共翻訳的タンパク質フォールディング経路と疾患原因変異によるミスフォールディング経路の解明
穴戸 英樹¹, Soo Jung Kim¹, Jae Seok Yoon¹, Zhongying Yang¹, William R. Skach^{1,2} (¹オレゴン健康科学大・医学・生化学&分子生物学, ²嚢胞性線維症財団)

3T17p-13 (3P0356)**[16:00]****NMRによって明らかにするトリガーファクターシャペロンの分子機構**齊尾 智英¹, Xiao Guan², Paolo Rossi³, Charalampos G Kalodimos³ (¹北大・院理・化学, ²CIPR, Rutgers University, ³Dept. of Biochem., Univ. of Minnesota)**3T17p-14** (3P0357)**[16:10]****A mutant chaperonin that is functional at lower temperatures enables hyperthermophilic archaea to grow under cold-stress conditions**Le Gao^{1,2}, Shinsuke Fujiwara^{1,2} (¹Dept. of Biol. sci., Grad. Sch. of Sci. and Tech., Kwansei-Gakuin Univ., ²Res. Ctr for Intel. Bio-Matls. Grad. Sch. of Sci. and Tech., Kwansei-Gakuin Univ.)**3T17p-15** (3P0358)**[16:20]****TRiC/CCTはWD40リピートタンパク質WDR68の高次構造形成・DYRK1A結合・核局在に必須の分子シャペロンである**宮田 愛彦¹, 柴田 猛², 青島 理人², 津幡 卓一², 西田 栄介¹ (¹京大・生命科学・シグナル伝達, ²AB Sciexジャパン)**3T18p** 第18会場(神戸国際会議場 4F 402)**14:00-16:30****疾患生物学IV**

オーガナイザー: 小島 隆(札幌医科大学)

吉岡 祐亮(国立がん研究センター)

3T18p-01 (3P1048)**[14:00]****肥満によるヒト子宮内膜癌の悪化におけるlipolysis-stimulated lipoprotein receptorの役割**小島 隆¹, 嶋田 浩志², 郷久 晴朗², 金野 匠¹, 高橋 俊太¹, 畠山 翔翼¹, 有元 千尋¹, 野島 伊世里¹, 齋藤 豪², 幸野 貴之¹ (¹札幌医大・医学部・フ研・細胞科学, ²札幌医大・医学部・産婦人科学)**3T18p-02** (3P1049)**[14:10]****分子シミュレーション解析を基盤としたイレッサとEGFRの数理モデル**高岡 裕¹, 三浦 研爾¹, 中村 豊², 菅野 亜紀¹, 大田 美香¹, 前田 英一¹, 柴田 敏之³ (¹神大病院・医療情報部, ²岩手医大・呼吸器内科, ³京薬大・薬物動態)**3T18p-03** (3P1050)**[14:20]****癌抑制因子p53を制御する核小体ストレス応答の可視化レポーターシステムの構築と新たな生理作用の解明**川畑 拓斗^{1,2}, 河原 康一¹, 上條 陽平^{1,3}, 白石 岳大^{1,4}, 堀口 史人^{1,2}, 山本 雅達¹, 新里 能成¹, 南 謙太郎¹, 有馬 一成³, 濱田 季之⁵, 古川 龍彦¹ (¹鹿大・院医歯・分子腫瘍, ²鹿大・院理工・生命化学, ³鹿大・院理工・システム情報, ⁴鹿大・理・生命化学, ⁵鹿大・学術研究院・理工学域・理学系)**3T18p-04** (3P1051)**[14:30]****FXRシグナルを介するmicroRNAによるヒト大腸癌細胞増殖抑制機構の解析**久保田 千晶¹, 川村 悠気¹, 藤井 博² (¹信州大学院・農・応用生命科学, ²信州大院・先鋭領域融合研究群 バイオ研・代謝ゲノミクス)**3T18p-05** (3P1052)**[14:40]****ASK1 regulates platelet functions and tumor lung metastasis**

Miki Kamiyama, Isao Naguro, Hidenori Ichijo (Cell Signaling, Grad. Sch. Pharm. Sci., UTokyo)

3T18p-06 (3P1053)**[14:50]****悪性前立腺癌における新規FABP5-ERR α シグナル伝達経路を介した代謝調節機構の解析**千賀 匠悟¹, 川口 耕一郎², 藤井 博³ (¹信州大院・農学研究所・応用生命科学専攻, ²信州大院・総合工学系研究科, ³信州大院・先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所・代謝ゲノミクス部門)**3T18p-07** (3P1054)**[15:00]****癌細胞浸潤におけるArf6 GTPase活性化因子ARAP3の機能解析**山内 庸平¹, 本宮 綱記¹, 山口 英樹², 船越 祐司¹, 大林 典彦¹, 金保 安則¹ (¹筑波大・人間総合・生理化学, ²国立がん研究センター研究所・難治進行がん)**3T18p-08** (3P1055)**[15:10]****がん病期進行におけるアミノ酸代謝酵素の機能**

服部 鮎奈, 伊藤 貴浩 (ジョージア大・生化学分子生物学部)

3T18p-09 (3P1056) **[15:20]****VEGF-A/NRP1シグナルの阻害はがん細胞の増殖と転移を抑制する**吉田 亜佑美¹, 清水 昭男^{2,3}, 上野 信洋³, 浅野 弘嗣⁴, 門之園 哲哉¹, 近藤 科江¹, Michael Klagsbrun⁵, 瀬尾 美鈴^{1,3} (1京産大・院工・生物工学, 2滋賀医大・分子病態生化学, 3京産大・総生・生命システム, 4東工大・院生命理工, 5ハーバード大・医・ボストン小児病院)**3T18p-10** (3P1057) **[15:30]****新規抗ポドランキンメラ抗体による抗腫瘍効果の検討**国田 朱子¹, 小笠原 諭², 金子 美華², 加藤 幸成² (1東大院・医・人体病理, 2東北大院・医・地域イノベーション)**3T18p-11** (3P1058) **[15:40]****大腸がん細胞においてPLCδ1はオートファジーを制御する**

下澤 誠, 佐藤 礼子, 深見 希代子 (東薬院・生命)

3T18p-12 (3P1059) **[15:50]****MMP-7による切断を受けた後、細胞間接着の誘導に関与するHAI-1分子内領域の同定**石川 智弘¹, 木村 弥生², 平野 久², 東 昌市¹ (1横浜市大・院・生命ナノシステム科学, 2横浜市大・先端医学研究セ)**3T18p-13** (3P1060) **[16:00]****細胞外小胞エクソソームの分泌を阻害するmicroRNAおよびその標的遺伝子の同定と治療応用**

吉岡 祐亮, 小坂 展慶, 富永 直臣, 落谷 孝広 (国立がん研セ・研・分子細胞治療)

3T18p-14 (3P1061) **[16:10]****癌転移促進遺伝子を標的とした抗腫瘍性分子の同定と作用機構の解析**松本 桐子¹, 戸田 一弥¹, 石原 知里¹, 川口 耕一郎³, 河原 誠^{1,2}, 真壁 秀文², 藤井 博^{1,3,4} (1信州大学・院農・応用生命科学, 2信州大学・院農・機能性食料開発学, 3信州大学・院・総合工学系研究科, 4信州大学・先鋭領域融合研究群・バイオメディカル研・代謝ゲノミクス部門)**3T18p-15** (3P1062) **[16:20]****卵巣がん細胞由来エクソソームにより促進される腹膜播種性転移の新規メカニズム解明**横井 暁^{1,2}, 吉岡 祐亮¹, 山本 雄介¹, 梶山 広明², 吉川 史隆², 落谷 孝広¹ (1国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野, 2名古屋大学医学部医学系研究科 産婦人科)**3T特p** 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) **14:00-16:30****疾患生物学 V**オーガナイザー: 坂口 末廣 (徳島大学)
高岡 晃教 (北海道大学)**3T特p-01** (3P1162) **[14:00]****蛋白質凝集体「プリオン」による抗インフルエンザウイルス活性の発見**

原 英之, 千田 淳司, 坂口 末廣 (徳島大・疾患酵素研セ)

3T特p-02 (3P1163) **[14:10]****Neutralizing antibody induction by vaccination of cell culture-generated hepatitis C virus particles in non-human primate model**Hiroshi Yokokawa^{1,2}, Atsunori Higashino³, Saori Suzuki³, Tomohiko Suzuki¹, Hirofumi Akari³, Takanobu Kato², Koji Ishii², Takaji Wakita² (1Pharma. Res. Lab., Toray Industries, Inc., 2Dept. of Virol. II, NIID, 3Primate Res. Inst., Kyoto Univ.)**3T特p-03** (3P1164) **[14:20]****大腸菌二成分制御系EnvZ-OmpRの宿主内持続感染と宿主傷害性における役割**白土 明子¹, 伊藤 貴弘², 黒田 阿友美², 島本 尚人¹, 山本 兼由³, 石浜 明³, 中西 義信³ (1金沢大・院医薬保健・薬学, 2金沢大・医薬保健・薬学, 3法政大・生命科学)**3T特p-04** (3P1165) **[14:30]****宿主臓器における遺伝子発現上昇を指標とした黄色ブドウ球菌の新規病原因子の探索**扇喜 秀¹, 浜本 洋¹, 鈴木 穰², 関水 和久¹ (1東大・院薬・微生物薬品化学教室, 2東大・院新領域・メディカル情報生命)

[14:40]
3T特p-05 (3P1166)
Geranylgeranylacetone selectively binds to the HSP70 of *H. pylori* and alters its coccoid morphology

 Ewa Grave¹, Arisa Tamura¹, Tomoya Okamoto¹, Shin-ichi Yokota^{2,3}, Soh Yamamoto², Michiro Otaka³, Hideaki Itoh¹
 (¹Dept. of Life Sci., Grad. Schh. of Eng. Sci., Akita Univ., ²Dept. of Microbio., Sapporo Med. Univ. School of Med.,
³Dept. of Gastroenterol., Juntendo Univ. School of Med.)

[14:50]
3T特p-06 (3P1167)
ピロリ菌感染におけるガレクチン-3の保護的役割

朴 雅美, 義江 修 (近大・医・細菌)

[15:00]
3T特p-07 (3P1168)
ピロリ菌の病原因子CagAはNLRP3 inflammasomeを活性化し、IL-1 β を産生する

 亀岡 章一郎¹, 亀山 武志¹, 佐藤 精一¹, 林 剛瑠², 大西 なおみ³, 紙谷 尚子², 東 秀明³, 畠山 昌則², 高岡 晃教¹ (¹北海道大学・遺伝子病制御研究所・分子生体防御分野, ²東京大学大学院・医学系研究科・医学部・微生物学研究室, ³北海道大学・人獣共通感染症リサーチセンター・感染・免疫部門)

[15:10]
3T特p-08 (3P1169)
抗CXCL13抗体は、ヘリコバクター感染後の胃リンパ濾胞形成を抑制する

山本 幸司, 東 健 (神大・院医・消化器)

[15:20]
3T特p-09 (3P1170)
緑膿菌の細胞間コミュニケーションを阻害する-次世代の感染症治療薬開発を目指して-

 安藤(北尾) 公英^{1,2}, Laurence G. Rahme^{1,2} (¹マサチューセッツ総合病院, ²ハーバード大学医学部)

[15:30]
3T特p-10 (3P1171)
マラリア原虫のヘモグロビン取込みにおける寄生胞膜動態の形態学的アプローチ

 入子 英幸¹, 大槻 均², 橘 真由美³, 石野 智子³, 鳥居 本美³, 坪井 敬文⁴, 福本 宗嗣¹ (¹神戸大・院保・国際保健学, ²鳥取大・医・医動物学, ³愛媛大・PROS・寄生病原体学, ⁴愛媛大・PROS・マラリア研究)

[15:40]
3T特p-11 (3P1172)
Plasmodium berghei PbCap90およびPbCap93蛋白質は初期のオーシスト形成に重要である

 山下 裕之¹, 森 貴久¹, 関口 晴巳¹, 菅野 里子¹, 佐々木 英恵², 後井 宏実¹ (¹北里大・獣医・獣医寄生虫学, ²ホクサン)

[15:50]
3T特p-12 (3P1173)
マラリア原虫の肝細胞感染型(スポロゾイト)における分泌型タンパク質が肝細胞への侵入に関与する

 石野 智子¹, 杉野 友香¹, 橘 真由美¹, 坪井 敬文², 鳥居 本美¹ (¹愛大・PROS・寄生病原体, ²愛大・PROS・マラリア)

[16:00]
3T特p-13 (3P1174)
熱帯熱マラリア原虫のミトコンドリア呼吸鎖を標的とした新規薬剤の開発

小松谷 啓介, 稲岡 ダニエル健, 北 潔 (東大・院医・生物医化学)

[16:10]
3T特p-14 (3P1175)
Batf2/Irf1 induces inflammatory responses in classically activated macrophages, LPS and mycobacterial infection

 Roy Sugita^{1,2}, Reto Guler³, Suraj P. Parihar³, Sebastian Schmeier⁴, Bogumil Kaczkowski^{1,2}, Hajime Nishimura^{1,2}, Jay W. Shin^{1,2}, Yutaka Negishi^{1,2}, Mumin Ozturk³, Ramona Hurdalay³, Atsutaka Kubosaki², Yasumasa Kimura², Michiel J.L. De Hoon^{1,2}, Yoshihide Hayashizaki^{2,5}, Frank Brombacher³, Harukazu Suzuki^{1,2} (¹RIKEN CLST, ²RIKEN OSC, ³ICGEB, ⁴Massey Univ., ⁵RIKEN PMI)

[16:20]
3T特p-15 (3P1176)
ロイコトリエンB4第二受容体BLT2は急性肺傷害時に肺保護作用を発揮する

 重松 美沙子^{1,2}, 古賀 友紹¹, 佐伯 和子¹, 奥野 利明¹, 外 須美夫², 横溝 岳彦¹ (¹順天堂大・院医・生化, ²九大・院医・麻酔)

3T21p 第21会場(神戸国際会議場 5F 504+505会議室)

14:00-16:30
細胞応答 IV

 オーガナイザー：赤池 孝章(東北大学)
 今泉 和則(広島大学)

3T21p-01 (3P0209)

[14:00]
細胞質グルタチオンの酸化還元バランスは細胞内銅代謝を制御する；roGFPの神経分化モデルへの適用

 羽島 勇太^{1,2}, Ye Yan³, 古川 恵里², Nesrin M. Hasan², Chin-Nung Liu², Shanthini Sockanathan³, Svetlana Lutsenko² (¹安田女子大・薬, ²ジョンズホプキンス大・医・生理学, ³ジョンズホプキンス大・医・神経科学)

3T21p-02 (3P0210)

[14:10]
有機水銀の神経毒性発現における8-ニトロ-cGMPの役割と活性イオウ分子による制御

 藤井 重元¹, 笠松 真吾¹, 居原 秀², 津々木 博康³, 石崎 健勝², 井田 智章¹, 澤 智裕², 熊谷 嘉人⁴, 赤池 孝章¹ (¹東北大・院医・環境保健医学, ²大阪府立大・院理・生物科学, ³熊本大・院生命科学(医学系)・微生物学, ⁴筑波大・医学医療系・環境生物学)

3T21p-03 (3P0211)

[14:20]
タンパク質ポリサルファ化の分子メカニズムの解明

 井田 智章¹, 居原 秀², 魏 范研³, 富澤 一仁³, 長尾 翌手可⁴, 鈴木 勉⁴, 熊谷 嘉人⁵, 澤 智裕⁶, 笠松 真吾¹, 本橋 ほづみ⁷, 赤池 孝章¹ (¹東北大・院医・環境保健医学, ²大阪府大・院理・生物科学, ³熊本大・院生命・分子生理学, ⁴東大・院工・化学生命工学, ⁵筑波大・人間総合科学, ⁶熊本大・院生命・微生物学, ⁷東北大・加齢研・遺伝発現制御)

3T21p-04 (3P0212)

[14:30]
Activation of cGMP-dependent Protein Kinase by 8-Nitro-cGMP Via S-Guanylation

 Md mizanur Rahaman¹, Khandaker Ahtesham Ahmed², Soichiro Akashi¹, Katsuhiko Ono², Joseph R. Burgoyne⁴, Tomoaki Ida¹, Eiji Horio⁵, Yuichi Oike³, Philip Eaton¹, Shigemoto Fujii¹, Tomohiro Sawa^{2,3}, Takaaki Akaike¹ (¹Department of Environmental Health Sciences and Molecular Toxicology, Tohoku University Graduate School of Medicine, ²Department of Microbiology, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University, ³Precursory Research for Embryonic Science and Technology, Japan Science and Technology Agency, ⁴Department of Cardiology, Cardiovascular Division, Kings College London, The Rayne Institute, St Thomas Hospital, ⁵Department of Molecular Genetics, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University)

3T21p-05 (3P0213)

[14:40]
Class III PI3K is involved in the regulation of autophagic miRNA on heme-induced neutrophil for iron driven oxidative stress reactions

Ren-in You, Chang-Shan Chen (Dept. of Laboratory Medicine and Biotechnology, Tzu Chi Univ., College of Medicine, Hualien, Taiwan.)

3T21p-06 (3P0214)

[14:50]
酵母に見出した酸化ストレス応答的なNO生成とその制御機構

吉川 雄樹, 那須野 亮, 川原 寛弘, 渡辺 大輔, 高木 博史 (奈良先端大)

3T21p-07 (3P0215)

[15:00]
新規変異体創出によるストレスセンサー Keap1のシステイン残基の機能解明

斎藤 良太, 平本 圭一郎, 浅見 颯一郎, 磯 達郎, 鈴木 隆史, 山本 雅之 (東北大・院医・医化学)

3T21p-08 (3P0216)

[15:10]
ストレスセンサー Keap1のシステイン変異体ノックインマウスの機能解析

浅見 颯一郎, 斎藤 良太, 平本 圭一郎, 鈴木 隆史, 山本 雅之 (東北大院・医・医化学)

3T21p-09 (3P0217)

[15:20]
Keap1-Nrf2システムによるTrsp欠失マウス脾β細胞および視床下部の酸化ストレス防御機構

 柳下 陽子¹, 福富 俊明¹, 宇留野 晃¹, 山本 雅之^{1,2} (¹東北大院・医・医化学, ²東北大・メディカルメガバンク機構)

3T21p-10 (3P0218)

[15:30]
骨格筋におけるNrf2のグリコーゲン代謝制御機構

宇留野 晃, 柳下 陽子, 山本 雅之 (東北大院・医・医化学)

3T21p-11 (3P0219) **[15:40]**

小胞体ストレストランスデューサー OASISは HIF1 α のシグナル経路を介して骨の血管新生を制御する

崔 旻¹, 金本 聡白¹, 崔 香¹, 谷本 圭司², 吉本 由紀³, 宿南 知佐³, 今泉 和則¹ (¹広大・医歯薬保・分子細胞情報学, ²広大・原爆放射線・放射線医療開発, ³広大・医歯薬保・生体分子機能学)

3T21p-12 (3P0220) **[15:50]**

がんの悪性化における低酸素応答シグナルと小胞体ストレス応答シグナルの新規クロストーク機構の解析

中山 恒 (東京医科歯科大・難治研・低酸素生物学)

3T21p-13 (3P0244) **[16:00]**

IRE1 α -XBP1経路による褐色脂肪細胞の熱産生遺伝子*Ucp1*の発現制御

浅田 梨絵, 今泉 和則 (広大・院医歯薬保)

3T21p-14 (3P0245) **[16:10]**

がん抑制遺伝子産物p53による新規標的遺伝子の発現誘導機構の解析

江畑 貴弘¹, 小野寺 恵吾², 上原 郁野², 三井 靖人¹, Guo Kunyao Alvin³, 田中 信之², 川内 敬子^{1,2} (¹甲南大・フロンティアサイエンス, ²日本医科大学・先端医学研究所, ³Cancer & Stem Cell Biology Program, Duke-NUS Graduate Medical School)

3T21p-15 (3P0246) **[16:20]**

Cholesterol and the signal transduction

Ryuji Yamaguchi (Kansai Medical University)

3T23p 第23会場(神戸国際展示場 2F 2B会議室) **14:00-16:30**

細胞の構造と機能 VI

オーガナイザー: 武田 弘資(長崎大学)

古瀬 幹夫(生理学研究所)

3T23p-01 (3P0076) **[14:00]**

神経突起伸長を制御する新規微小管結合タンパク質の同定

菊池 浩二¹, 倉本 卓哉¹, 上江洲 章吉¹, 斎藤 太郎², 久永 眞市², 中西 宏之¹ (¹熊大・院生命科学・細胞情報薬理学, ²首都大・院理工・生命科学)

3T23p-02 (3P0077) **[14:10]**

線虫*C. elegans*の γ -チューブリン複合体形成におけるMOZART1の関与

春田 奈美, 杉本 亜砂子 (東北大・院生命・発生ダイナミクス)

3T23p-03 (3P0078) **[14:20]**

RECKとADAMTS10の相互作用とFibrillin線維形成

松崎 朋子, 北山 仁志, 野田 亮 (京大・医学研究科・分子腫瘍学)

3T23p-04 (3P0079) **[14:30]**

骨形成細胞エクソソームによる石灰化の形成

内山 大輝¹, 木原 隆典² (¹北九大・院工・環境システム, ²北九大)

3T23p-05 (3P0080) **[14:40]**

生体イメージング技術を駆使したトロンボモジュリンの新たな作用機序解明

西澤 志乃^{1,2}, 菊田 順一^{1,2}, 瀬尾 茂人³, 松田 秀雄³, 石井 優^{1,2} (¹大阪大・院医/生命・免疫細胞生物学, ²JST, CREST, ³大阪大・院情報・バイオ情報工学)

3T23p-06 (3P0014) **[14:50]**

細胞周期進行における液胞/リソソームの役割

神 唯, Lois Weisman (Life Sciences Institute, University of Michigan)

3T23p-07 (3P0015) **[15:00]**

Cdc48 AAA ATPaseによるミトコンドリア融合反応の制御

江崎 雅俊, Abhijit Chowdhury, 小椋 光 (熊大・発生研)

3T23p-08 (3P0016) **[15:10]**

出芽酵母を用いたミトコンドリア-液胞間新規テザリング因子の遺伝学的探索

両角 勇紀¹, 久田 萌子², 遠藤 斗志也³, 田村 康⁴ (¹名大・院理・生命理学, ²名大・理・化学, ³京産大・生命科学・生命システム, ⁴山形大・理・化)

3T23p-09 (3P0017) **[15:20]**

The role of mitochondrial-derived vesicles (MDVs) in peroxisomal biogenesis

Ayumu Sugiura, Heidi M. McBride (Dept. of Neurol. and Neurosurg., McGill Univ.)

3T23p-10 (3P0018) **[15:30]**

マウスがん細胞のmtDNAにランダムな突然変異が高頻度で蓄積すると高転移性が誘発される

太田 あずさ¹, 和田 怜子¹, 橋爪 脩², 清水 章文¹, 三藤 崇行², 林 純一², 小笠原 絵美², 中田 和人^{1,2}, 石川 香^{1,2} (¹筑波大・院・生命環境, ²筑波大・生命環境)

3T23p-11 (3P0019) **[15:40]**

ミトコンドリア局在ホスファターゼPGAM5の切断制御因子の同定と解析

金丸 雄祐, 関根 史織, 一條 秀憲 (東大院・薬・細胞情報)

3T23p-12 (3P0020) **[15:50]**

ミトコンドリア内膜局在型プロテインホスファターゼ PGAM5の個体レベルでの生理機能解析

関根 史織, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)

3T23p-13 (3P0021) **[16:00]**

THP-1細胞からのIL-1β分泌におけるミトコンドリアの役割

山村 康雄, 貞富 大地, 中塩屋 和孝, 本田 詩乃, 後藤 梓, 武田 弘資 (長崎大・院医歯薬・細胞制御)

3T23p-14 (3P0022) **[16:10]**

細胞外ATPによるNLRP3インフラマソーム活性化におけるミトコンドリアの役割

貞富 大地, 山村 康雄, 本田 詩乃, 中塩屋 和孝, 後藤 梓, 武田 弘資 (長崎大・院医歯薬・細胞制御)

3T23p-15 (3P0023) **[16:20]**

Dynein-based accumulation of membranes regulates nuclear expansion in *Xenopus laevis* egg extracts

Yuki Hara¹, Christoph A. Merten² (¹Graduate School of Medicine, Yamaguchi University, ²Genome Biology Unit, European Molecular Biology Laboratory (EMBL) Heidelberg)

3T25p 第25会場(神戸国際展示場 3F 3B会議室) **14:00-16:30**

ゲノムと遺伝情報 VI

オーガナイザー: 荒木 弘之(国立遺伝学研究所)

益谷 央豪(名古屋大学)

3T25p-01 (3P0645) **[14:00]**

大腸菌染色体*datA*領域による複製開始蛋白質DnaAの不活性化機構はDNA超らせん構造依存的に制御される

加生 和寿¹, 田中 宏幸^{1,2}, 片山 勉¹ (¹九大・院薬・分子生物, ²(現)久光製薬(株) 研究開発本部)

3T25p-02 (3P0646) **[14:10]**

好熱性アーキア*Thermoplasma acidophilum*由来RecJ様タンパク質の機能解析

尾木野 弘実¹, 石野 園子¹, Nils K. Birkeland², 神田 大輔³, 河原林 裕¹, 石野 良純¹ (¹九大院・農, ²Univ. of Bergen, ³九大・生医研)

3T25p-03 (3P0647) **[14:20]**

複製開始反応における律速因子の高発現によるサイレンス化拮抗作用

大真 真由美¹, 荒木 弘之^{1,2}, 田中 誠司^{1,2} (¹遺伝研・微生物, ²総研大)

3T25p-04 (3P0648) **[14:30]**

TRF2は二量体化したTRFHドメインを介してORCをリクルートする

比嘉 宜宣, 向門 大介, 倉重 誠一郎, 榎谷 光熙, 杉本 のぞみ, 吉田 和真, 藤田 雅俊 (九州大・薬学府・創薬科学専攻)

3T25p-05 (3P0649) **[14:40]**

分裂酵母Mrc1によるDNA複製開始プログラムのチェックポイント非依存的調節機構

松本 清治, 加納 豊, 新本 美智枝, 早野 元詞, 深津 理乃, 覚正 直子, 正井 久雄 (都医学研・ゲノム医科学・ゲノム動態)

3T25p-06 (3P0650)

[14:50]
G0期核における新規なDNA複製開始抑制機構

岡田 拓也, 卓 妍秀, 三村 覚, 久保田 弓子, 滝澤 温彦 (阪大・院理・生物科学)

3T25p-07 (3P0651)

[15:00]
停止した複製フォークからのレプリソーム解離機構の解析

橋本 吉民, 田中 弘文 (東薬大・生命科学)

3T25p-08 (3P0652)

[15:10]
Comprehensive proteomic profiling of chromatin environment surrounding stressed replication fork

 Kyosuke Nakamura¹, Constance Alabert¹, Georg Kustatscher², Juan Zou², Flavia Alves², David Walter¹, Claus Storgaard Sorensen¹, Juri Rappsilber², Anja Groth¹ (¹BRIC - Biotech Research & Innovation Centre, Univ. of Copenhagen, ² Wellcome Trust Centre for Cell Biology, Univ. of Edinburgh)

3T25p-09 (3P0653)

[15:20]
Rad51依存的組換えによるセントロメア・リピート間のSSAの抑制

大仲 惇司, 片平 泰弘, 井上 卓大, 高橋 達郎, 升方 久夫, 中川 拓郎 (阪大・院理・生物科学)

3T25p-10 (3P0654)

[15:30]
二重鎖DNA結合表面(Gateway)を経たATP型RecAの二重鎖DNA結合による活性化過程と機能スイッチング
 篠原 超^{1,2}, 新井 直人^{1,2}, 此村 直人^{1,2}, 柴田 武彦^{1,2} (¹横浜市大院・生体超分子システム, ²理化学研究所, ³日本大・生物資源・応用生物)

3T25p-11 (3P0655)

[15:40]
新規53BP1結合タンパク質SCAIIは、Rif1に阻害的に働くことで相同組換え修復を促進する

 磯部 真也¹, 大久保 義真¹, 石本 祥平¹, 長尾 恒治¹, 野崎 直仁², 木村 宏³, 小布施 力史¹ (¹北大・院先端生命・分子細胞生物学, ²モノクローナル抗体研究所, ³東工大・院生命理工)

3T25p-12 (3P0656)

[15:50]
シナプトネマ複合体による減数分裂期相同組換えの制御機構

 小林 航¹, 高久 誉大¹, 寺本 睦美¹, 町田 晋一¹, 立和名 博昭¹, 細谷 紀子², 宮川 清², 前原 一満³, 大川 恭行³, 胡桃坂 仁志¹ (¹早稲田大・先進理工/理工研, ²東大・院医・疾患生命工学セ・放射線分子医学, ³九州大学・医)

3T25p-13 (3P0657)

[16:00]
シナプトネマ複合体形成分子SYCE2はヘテロクロマチン蛋白質の機能を制御してDNA二本鎖切断修復を亢進させる

細谷 紀子, 小野 雅人, 宮川 清 (東大・院医・疾患生命工学セ・放射線分子医学)

3T25p-14 (3P0658)

[16:10]
ATM and DNA-PKcs suppress pairing between multiple DNA double-strand breaks

 Motohiro Yamauchi¹, Keiji Suzuki², Atsushi Shibata³, Atsuko Niimi², Masatoshi Suzuki⁵, Hisayoshi Kondo⁶, Miwa Miura⁷, Miyako Hirakawa¹, Shunichi Yamashita², Naoki Matsuda¹ (¹Dept. Radiat. Biol. Protect., A. Bomb Disease Inst., Nagasaki Univ., ²Dept. Radiat. Med. Sci., A. Bomb Disease Inst., Nagasaki Univ., ³Adv. Sci. Res. Leaders Dev. Unit, Gunma Univ., ⁴Gunma Univ. Initiat. Adv. Res., ⁵Dept. Pathol. Inst. Dev. Aging Cancer, Tohoku Univ., ⁶Dept. Global Health Med. Welfare, A. Bomb Disease Inst., Nagasaki Univ., ⁷Center Front. Life Sci., Nagasaki Univ.)

3T25p-15 (3P0659)

[16:20]
酸素の有無による電離放射線照射時のDNA損傷の種類解析

 大岡 正人¹, 清水 直登¹, 高木 季代¹, 武田 俊一², 廣田 耕志¹ (¹首都大・院理工・化学, ²京大・院医・放射線遺伝)